

令和 2 年度 舞鶴引揚記念館「語り部」養成講座 受講生の募集について

薄れゆく引き揚げやシベリア抑留の史実を、13 年間にわたり引揚者をあたたかく迎えた舞鶴から次世代へ語り継いでいくため、下記のとおり「語り部」養成講座を開講することとし、受講生を募集いたしますのでお知らせします。

記

1. 目的

舞鶴引揚記念館は昭和 63 年 4 月、第 2 次世界大戦の終結に伴う海外からの引き揚げの歴史を広く後世に伝えるとともに、恒久平和を祈念するために開館しました。

戦後 75 年が経過し、引き揚げやシベリア抑留の記憶が薄れゆく中、戦争を知らない世代の来館者が増加し「語り部」の存在はますます重要になってきています。

引き揚げ当時の時代背景や展示資料に込められた想い、また、「引き揚げ」や「シベリア抑留」の史実とあわせて、あたたかく引揚者を迎えたまちの歴史を語り継ぎ、より充実した継承事業を行うため「語り部」養成講座を実施します。

2. 日時（開講日）

令和 3 年 2 月 6 日（土）、2 月 20 日（土）、3 月 6 日（土）、3 月 20 日（土・祝）計 4 日間
いずれも 13 時～16 時

3. 場所 舞鶴引揚記念館 セミナールーム

4. 主催 舞鶴市

5. 実施 NPO 法人舞鶴・引揚語りの会（委託事業）

6. 募集期間 令和 2 年 12 月 1 日（火）から令和 3 年 1 月 15 日（金）まで

7. 定員 20 名（先着順）

8. 応募方法 氏名・住所・生年月日・連絡先電話番号 を 舞鶴引揚記念館まで 電話（0773-68-0836）又は FAX（0773-68-0370）で申し込み。 ※ファックスの場合は「語り部養成講座」受講の旨を明記してください。



▲ 昨年の語り部養成講座の様子

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836 FAX0773-68-0370

E - M a i l : hikiage@city.maizuru.lg.jp



9. 受講料 無料（入館料も無料）

10. 講座内容（予定）

■1日3講座ずつ 4日間で12講座 実施。

■内容は変更になる場合があります。

月日	講座	時間	内 容
2/6 (土)	第1講座	13:00~13:30	開講式
		13:30~14:15	オリエンテーション（自己紹介、スタッフ紹介 他）
	第2講座	14:25~14:50	シベリア抑留について
	第3講座	15:00~16:00	近代日本の誕生（戦争への道）
2/20 (土)	第4講座	13:00~13:50	満州国（誕生から終焉まで、満蒙開拓団・義勇軍）
	第5講座	14:00~14:50	ソ連参戦（日ソ中立条約の締結、ソ連参戦・シベリア抑留）
	第6講座	15:00~16:00	満州からの引き揚げについて
3/6 (土)	第7講座	13:00~13:50	収容所での三重苦と生きがい（白樺日誌と手作りの品々 他）
	第8講座	14:00~14:50	舞鶴での引き揚げ（13年間の受入状況、岸壁の母 他）
	第9講座	15:00~16:00	ユネスコ世界記憶遺産（記念館の役割 他）
3/20 (土・祝)	第10講座	13:00~13:30	舞鶴とウズベキスタン
	第11講座	13:40~15:10	語り部実習
	第12講座	15:20~16:00	閉講式（修了証書 授与）

11. その他 12講座中9講座以上の受講者に修了証書を授与します。

《参考》

舞鶴引揚記念館「語り部」養成講座の経緯

平成16年度 体験者による語り部の高齢化等により、市の養成講座スタート。
以降、平成21年度まで毎年開催。

平成22年度 応募者が少なく中止。以降中断。

平成27年度 語り部の高齢化と世界記憶遺産登録による来館者の増加等で、
語り部の増員が急務となり、「語り部」養成講座を6年ぶりに開催。
受講者：17名

平成28年度 語り部養成講座開始以降初めて中学生が受講。
受講者：20名（うち中学生3名）

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836 FAX0773-68-0370

E - M a i l : hikiage@city.maizuru.lg.jp



- 平成29年度 語り部養成講座開始以降初めて高校生が受講。
受講者：30名（うち中学生8名、高校生4名）
- 平成30年度 受講者：20名（うち中学生6名、高校生1名）
- 令和元年度 受講者：34名（うち中学生14名、高校生3名）

NPO法人舞鶴・引揚語りの会 会員数（令和2年11月26日現在）

93名 （うち 中学生語りの会サポーター 15名
高校生語りの会サポーター 9名）

